



左 Untitled(interference) 油絵具、キャンバス 203×178cm (2017)
右 Infinite Space(violet-turquoise) 油絵具、キャンバス 194×162cm(2015)
市原湖畔美術館

フランシス真悟

Shingo Francis

Interference
New Painting

2017.8.3 thu » 8.19 Sat



皆様に於かれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
この度、GALERIE PARIS では8月3日から8月19日まで、2年ぶりとなる
フランシス真悟個展「Interference New Painting」を開催いたします。

このプレスリリースへの
お問い合わせ

ギャラリー・パリ (担当: 森田)
〒231-0021 横浜市中区日本大通14 旧横浜三井物産ビル1F
Tel: +81-45-664-3917 E-mail: info@galerieparis.net
www.galerieparis.net

□CONCEPT□

フランシス真悟は、初期から一貫して光と色彩に取り組んでいる画家である。様々なシリーズのなかで、中核を担うのが初期から展開しているモノクローム絵画。その画面全体に何十層もの透明なメディウムと顔料が重ね合わされ、繊細な光をたたえた作品が作り上げられている。

最新作の Interference シリーズは、特殊な絵具により新たな色彩効果が出現している。作品が放つ光が鑑賞者に映ることで、作品もまた鑑賞体となる。両者のインタラクティブな関係は、絵画における新しい試みと言えよう。

□PROFILE□

フランシス真悟



1969年カリフォルニア州サンタモニカ生まれ。2017年 Art Center College of Designにて MFA(美術学修士)を取得。現在ロサンゼルスと横浜を拠点に活動。JP モルガンアート コレクション、スペイン銀行、森アーツセンター、セゾン現代美術館などにコレクションとして収蔵。「Kaleidoscope」(ロビーギャラリー、ダースト財団、ニューヨーク、2013年)、「抽象と形態:何処までも隠れないもの」(DIC 川村記念美術館、千葉、2012年)、「Ties over Time」(駐日米国大使館公邸、東京、2010年)、「Vast and Vivid」(MISA SHIN GALLERY、東京、2014年)、「Silent Color in Moving Light」(GALERIE PARIS、横浜、2015年)、「HELIOS」(ロサンゼルス空港、ロサンゼルス市文化庁、ロサンゼルス、2015年)、「アブラカダブラ絵画展」(市原湖畔美術館、千葉、2017年)など国内外の多数の個展、グループ展に参加。横浜の活動では、黄金町エリアマネジメントセンターのスタジオを利用。

□展覧会概要

展覧会タイトル

フランシス真悟 「Interference New Painting」

会期

2017年8月3日(木) - 8月19日(土)

時間

12:00 - 19:00 / 13日休廊、最終日 17:00 まで

会場

GALERIE PARIS (ギャラリー・パリ)

横浜市中区日本大通 14 旧三井物産ビル 1F

Tel +81-045-664-3917

e-mail info@galerieparis.net

URL www.galerieparis.net

入場料

無料



応援プログラム

このプレスリリースへの
お問い合わせ

ギャラリー・パリ (担当: 森田)
〒231-0021 横浜市中区日本大通14 旧横浜三井物産ビル1F
Tel: +81-45-664-3917 E-mail: info@galerieparis.net
www.galerieparis.net